

MSPO 医療安全高等教育院 履修要綱 2023

1. 土曜ゼミの履修

すべてを ZOOM にて履修する。

クラスあたり学生若干名にて履修する。クラスには固有名詞を付す。全クラス合同で行う。

土曜ゼミ：内容は学生研究の検討を行う。方法は別途定める。

2. 講義の履修

すべてを ZOOM またはオンデマンドにて実施する。

1) アカデミックコース (2 年制)

国際医療リスクマネジメント学会(IARMM)の既存のセミナーおよび MSPO 独自の新規セミナーのすべてを 2 年間以内に履修する。講義科目一覧は別途定める。

IARMM セミナーは高度医療安全管理者資格制度分でもあり、すでにその資格を保有している学生も聴講できる。

受講は開催当日の視聴、ないし開催日から 3 か月以内のオンデマンド受講とする。セミナー開催後の 1 週間以内に感想文を電子メールにて提出すること。宛先 mspouniv.office02@mspo.org

2) シニアアカデミックコース (3 年制)

初年度では上記アカデミックコースの講義科目一覧の中から 8 日間を選択・受講し、それに関する感想・意見のレポートをセミナー開催後の 1 週間以内に提出する。宛先 mspouniv.office02@mspo.org

2 年度目からは、講師の 2 時間レクチャーを受講して、内容に関連する論文などのレビューを 3 週間以内に提出する。担当講師は 10 名程度の持ち回りとし、若干名の海外講師も含まれる。講義予定表は別途定め、通知される。

3. 研究指導の履修

研究指導は基本として ZOOM および電子メールにて行う。

指導教官の決定方法： 担当可能教官全員が指導可能研究テーマを 3 つずつ挙げ、学生は第 3 志望までを選択する。教官は最大 2 名の学生を指導できるものとして、学生採用は教員グループの合議により決定し、事務方より指導教官の決定通知が学生に届けられる。

論文作成方法： 英文が望ましいが、和文でも可とする。判断は指導教官にゆだねる。

アカデミックコース学生 2 年間に 1 論文以上を審査制の学術誌に投稿し受理されること。

指導教官の許可のもと卒業論文を提出し、論文発表会で討議すること。

シニアアカデミックコース学生 3 年間に 2 論文以上を審査制の学術誌に投稿し受理されること。

指導教官の許可のもと卒業論文を提出し、論文審査会(審査員 3 名)で合格すること。

学会発表方法： 医療安全系の学会を対象とする。年間 1 回以上。年間 1 回の国内学会での交通費実費(公共機関使用)を支給する(※注釈 1)。参加費はすべて自費である。2 回目以降は国内学会での交通費も自費とする。国際学会発表の際には参加費と旅費は自費とする。

※注釈 1 交通費の支給に際しては、下記の条件を満たし演題登録期限の 2 週間前迄に申請する必要がある。

- ①指導教官が学会を指定し発表の申込を薦める
- ②指導教官が発表の内容を確認し許可を出す
- ③教育院の所属として学会発表をおこなう

ゼミ履修方法

土曜ゼミの実施方法

ZOOM にて開催される。一部オンデマンド受講。

毎月第 1 土曜日と第 3 土曜日の午後 1 時～3 時開催。

内容:

研究発表 学生の研究進捗状況とその指導教官と他の学生を交えて討議する。原則学生年 2 回以上。

(ゼミ休暇日)

ゼミが開催されない土曜日

日曜、祝祭日、月曜日から金曜日

夏季休暇 8 月 1 日～9 月 30 日

冬期休暇 12 月 20 日～1 月 7 日

春季休暇 3 月 1 日～4 月 5 日

※ 上記期間中でも若干開催することがある。

以上